

学校区分	知財創造教育の三つの柱	教科など	学年など	知財創造教育における学習内容	No.	教材1	教材2	教材3
					団体名※(※は必須)	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
					担当部署※	〇〇事業部	〇〇事業部	〇〇事業部
					電話番号※
					メールアドレス
					教材名※	発明工作授業「ペーパータワー」	発明工作授業「片手でもてるかな」	先生のための(知財の)ひきだし歴史編「江戸時代の創作活動」
					媒体※	インターネット	インターネット	インターネット
					媒体URL	https://www.jpaa.or.jp/chizaiyoku/ku/resume_npaper_tower.pdf	https://www.jpaa.or.jp/chizaiyoku/ku/resume_katafe.pdf	https://www.jpaa.or.jp/activity/teaching/geographical-history/
					形態	体験型	体験型	教材の提供
					教材の公開・非公開※	公開	公開	公開
					教材利用に要する費用※	無料	無料	無料
					講師派遣の可否・経費※	可・有償	可・有償	可・有償
					教材・派遣等の費用目安	...円/回	...円/回	—
					指導案の有無※	有	有	無
時間※	50分以内	50分以内	5分以内					
ページ数(冊子の場合)	—	—	1					
フリーワード※(教材内容を特徴付けるものを単語や文章で記載)	おもりの重量に耐えることのできる紙のタワー(発明品)を作り、その高さを競う	紙コップと紙皿を片手で持てるようにした発明品(工作物)を製作する	...					
	(2)水溶液の性質							
	(3)てこの規則性							
	(4)電気の利用							
	B 生命・地球							
	(1)人の体のつくりと働き							
	(2)植物の養分と水の通り道							
	(3)生物と環境							
	(4)土地のつくりと変化							
	(5)月と太陽							
	生活							
		[第1学年及び2学年]						
		[学校、家庭及び地域の生活に関する内容]						
		[身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容]						
		[自分自身の生活や成長に関する内容]						
	音楽							
		[第1学年及び2学年]						
		A 表現						
		B 鑑賞						
		[第3学年及び4学年]						
		A 表現						
		B 鑑賞						
		[第5学年及び6学年]						
		A 表現						
		B 鑑賞						
	図画工作							
		[第1学年及び2学年]						
		A 表現						
		B 鑑賞						
		[第3学年及び4学年]						
		A 表現						
		B 鑑賞						
		[第5学年及び6学年]						
		A 表現						
		B 鑑賞						
	家庭							
		[第5学年及び6学年]						
		A 家族・家庭生活						
		B 衣食住の生活						
		C 消費生活・環境						
	体育							
		[第1学年及び2学年]						
		A 体づくりの運動遊び						
		B 器械・器具を使つての運動遊び						
		C 走・跳の運動遊び						
		D 水遊び						
		E ゲーム						
		F 表現リズム遊び						
		[第3学年及び4学年]						
		A 体づくり運動						
		B 器械運動						
		C 走・跳の運動						
		D 水泳運動						
		E ゲーム						
		F 表現運動						
		G 保健						
		[第5学年及び6学年]						
		A 体づくり運動						
		B 器械運動						
		C 陸上運動						
		D 水泳運動						
		E ボール運動						
		F 表現運動						
		G 保健						
	外国語活動							
		(注:学習指導要領の目標については、左記「+」をクリック)						
		[第3学年及び4学年]						
	外国語							
		(注:学習指導要領の目標については、左記「+」をクリック)						
		[第5学年及び6学年]						
	特別の教科 道徳							
		[第1学年及び2学年]						
		A 主として自分自身に関すること						
		B 主として人との関わりに関すること						
		C 主として集団や社会との関わりに関すること						
		D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること						
		[第3学年及び4学年]						
		A 主として自分自身に関すること						
		B 主として人との関わりに関すること						
		C 主として集団や社会との関わりに関すること						
		D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること						
		[第5学年及び6学年]						
		A 主として自分自身に関すること						
		B 主として人との関わりに関すること						
		C 主として集団や社会との関わりに関すること						
		D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること						
	総合的な学習の時間							
	特別活動							
		[学級活動]						
		[児童会活動]						
		[クラブ活動]						
		[学校行事]						
	【日本知財学会】「知財教育の体系化の例」から抜粋							
		・課題に対し、多様なアイデアを発想できる						
		・発想したアイデアを図と文章で適切に表現ができる						
		・意欲を持って創造的な活動ができる						
	音楽							
		・学習した曲や自分たちのつくった曲を大切にすることを養うとともに、それらの著作者の創造性を尊重する意識をもてるようにする(第3の2(1)オ)						

学校区分	知財創造教育の三つの柱	教科など	学年など	知財創造教育における学習内容	No.	教材1	教材2	教材3	
					団体名※(※は必須)	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	
					担当部署※	〇〇事業部	〇〇事業部	〇〇事業部	
					電話番号※	
					メールアドレス	
					教材名※	発明工作授業「ペーパータワー」	発明工作授業「片手でもてるかな」	先生のための(知財の)ひきだし歴史編「江戸時代の創作活動」	
					媒体※	インターネット	インターネット	インターネット	
					媒体URL	https://www.jpaa.or.jp/chizaiyou/kuiku/resume_papertower.pdf	https://www.jpaa.or.jp/chizaiyou/kuiku/resume_katafite.pdf	https://www.jpaa.or.jp/activity/teaching/geographical-history/	
					形態	体験型	体験型	教材の提供	
					教材の公開・非公開※	公開	公開	公開	
					教材利用に要する費用※	無料	無料	無料	
					講師派遣の可否・経費※	可・有償	可・有償	可・有償	
					教材・派遣等の費用目安	...円/回	...円/回	—	
					指導案の有無※	有	有	無	
					時間※	50分以内	50分以内	5分以内	
ページ数(冊子の場合)	—	—	1						
フリーワード※(教材内容を特徴付けるものを単語や文章で記載)	おもりの重量に耐えることのできる紙のタワー(発明品)を作り、その高さを競う	紙コップと紙皿を片手で持てるようにした発明品(工作物)を製作する	...						
(3-1)新しいものを創造しようとする態度を育成する	(3-2)創造されたものを尊重する態度を育成する	図画工作		・表現したり鑑賞したりする多くの曲について、それらを創作した著作者がいることに気付く(第3の2(1)イ)					
		道徳	[第1学年及び第2学年]	・創造することの価値に気付き、自分たちの作品や美術作品などに表れている創造性を大切にすることを養うようにする(第3の2(11))				○	
			[第3学年及び第4学年]	約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守る(第2のC[規則の尊重])					
		【日本知財学会】「知財教育の体系化の例」から抜粋	低学年	・友達の作品やアイデアを大切にできる					
			高学年	・身の回りの知財を尊重する気持ちが持てる					○
【小学校WG】		・創造的な活動の中で著作権に配慮できる							
中学校				いろいろなものの見方や考え方が理解し、他人を尊重する気持ちを持つ				○	
中学校	(1)知的財産のきまりを知る	国語		引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使う(第2の[第1学年]2[知識及び技能](2)イ)					
		社会		人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する(第2の[公民的分野]2C(1)ア(ア))		○			
		音楽		必要に応じて、音楽に関する知的財産権について触れるようにする(第3の2(1)カ)					
		美術		必要に応じて、美術に関する知的財産権や肖像権などについて触れるようにする(第3の2(7))					
		技術・家庭		著作権を含めた知的財産権、(略)が重要であることについて扱う(第2の[技術分野]3(4)ア)		○			
		【日本知財学会】「知財教育の体系化の例」から抜粋		・知財制度の概要がわかる			○		
			・産業の発展と産業財産権の関係がわかる			○			
			・(自分や他者の著作権と著作物利用の判断基準がわかる)						
	(2)新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	国語		[第1学年]	A 話すこと・聞くこと B 書くこと C 読むこと				
				[第2学年]	A 話すこと・聞くこと B 書くこと C 読むこと				
				[第3学年]	A 話すこと・聞くこと B 書くこと C 読むこと				
		社会		[地理的分野]	A 世界と日本の地域構成 B 世界の様々な地域 C 日本の様々な地域				○
				[歴史的分野]	A 歴史との対話 B 近世までの日本とアジア C 近現代の日本と世界				○
				[公民的分野]	A 私たちと現代社会 B 私たちと経済 C 私たちと政治 D 私たちと国際社会の諸課題				○
		数学		[第1学年]	A 数と式 B 図形 C 関数 D データの活用				
			[第2学年]	A 数と式 B 図形 C 関数 D データの活用					
			[第3学年]	A 数と式 B 図形 C 関数 D データの活用					
理科			[第1分野]	(1)身近な物理現象 (2)身の回りの物質 (3)電流とその利用 (4)化学変化と原子・分子 (5)運動とエネルギー (6)化学変化とイオン (7)科学技術と人間				○	
			[第2分野]	(1)いろいろな生物とその共通点 (2)大地の成り立ちと変化 (3)生物の体のつくりと働き					

学校区分	知財創造教育の三つの柱	教科など	学年など	知財創造教育における学習内容	No.	教材1	教材2	教材3
					団体名※(※は必須)	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
					担当部署※	〇〇事業部	〇〇事業部	〇〇事業部
					電話番号※
					メールアドレス
					教材名※	発明工作授業「ペーパータワー」	発明工作授業「片手でもてるかな」	先生のための(知財の)ひきだし歴史編「江戸時代の創作活動」
					媒体※	インターネット	インターネット	インターネット
					媒体URL	https://www.jpaa.or.jp/chizai/kyuiku/resume_napactower.pdf	https://www.jpaa.or.jp/chizai/kyuiku/resume_katafuta.pdf	https://www.jpaa.or.jp/activity/teaching/geographical-history/
					形態	体験型	体験型	教材の提供
					教材の公開・非公開※	公開	公開	公開
					教材利用に要する費用※	無料	無料	無料
					講師派遣の可否・経費※	可・有償	可・有償	可・有償
					教材・派遣等の費用目安	...円/回	...円/回	—
					指導案の有無※	有	有	無
					時間※	50分以内	50分以内	5分以内
					ページ数(冊子の場合)	—	—	1
					フリーワード※(教材内容を特徴付けるものを単語や文章で記載)	おもりの重量に耐えることのできる紙のタワー(発明品)を作り、その高さを競う	紙コップと紙皿を片手で持てるようにした発明品(工作物)を製作する	...
				(4) 気象と変化				
				(5) 生命の連続性				
				(6) 地球と宇宙				
				(7) 自然と人間				
		音楽	[第1学年]	A 表現				
				B 鑑賞				
			[第2学年及び3学年]	A 表現				
				B 鑑賞				
		美術	[第1学年]	A 表現				
				B 鑑賞				
			[第2学年及び3学年]	A 表現				
				B 鑑賞				
		保健体育	[体育分野][第1学年及び第2学年]	A 体づくり運動				
				B 器械運動				
				C 陸上競技				
				D 水泳				
				E 球技				
				F 武道				
				G ダンス				
				H 体育理論				
			[体育分野][第3学年]	A 体づくり運動				
				B 器械運動				
				C 陸上競技				
				D 水泳				
				E 球技				
				F 武道				
				G ダンス				
				H 体育理論				
			[保健分野]					
		技術・家庭	[技術分野]	A 材料と加工の技術				
				B 生物育成の技術				
				C エネルギー変換の技術				
				D 情報の技術				
			[家庭分野]	A 家族・家庭生活				
				B 衣食住の生活				
				C 消費生活・環境				
		外国語						
		特別の教科						
		道徳		A 主として自分自身に関すること				
				B 主として人との関わりに関すること				
				C 主として集団や社会との関わりに関すること				
				D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること				
		総合的な学習の時間				○		○
		特別活動	[学級活動]					
			[生徒会活動]					
			[学校行事]					
		【日本知財学会】「知財教育の体系化の例」から抜粋		・情報を収集・分析し、多様なアイデアを思考できる		○		
				・発想したアイデアを論理的に表現ができる		○		
				・意欲を持って協同しての創造的な活動ができる		○		
	(3-1) 新しいものを創造しようとする態度を育成する	音楽		自己や他者の著作物及びそれらの著作者の創造性を尊重する態度の形成を図る(第3の2(1)カ)				
		美術		創造することの価値を捉え、自己や他者の作品などに表れている創造性を尊重する態度の形成を図る(第3の2(7))				
		技術・家庭		知的財産を創造、保護及び活用しようとする態度、(略)を養う(第2の3(6)イ)		○		
	(3-2) 創造されたものを尊重する態度を育成する	特別の教科		法やまじりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切に、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努める(第2のC[遵法意識、公德心])		○		
		【日本知財学会】「知財教育の体系化の例」から抜粋		・知財の知識をもとに知財を尊重する気持ちが持てる		○		○
				・創造的な活動の中で知財に配慮できる		○		
		【中学校WG】		いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、他人を尊重する気持ちを持つ		○		